

令和3年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和3年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R1	R2	R3		
北海道	黒松内町	ブナの里山村活性化推進協議会	●	●	■	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である竹ノ内 久から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

株式会社コムズワーク代表取締役/農業生産法人コムズファーム代表取締役 竹ノ内 久

【意見聴取の概要】

事業目標の3つの成果指標について、全て達成したことについて高く評価し、A評価とした。

また、最終年度となる令和3年度に、事業完了後の販売拡大を見据え、道の駅の売り場づくりをスタッフを巻き込んで実施し意識の醸成を行っている点、道の駅・観光協会の役割分担のもと、オール黒松内ブランド商品が販売可能なECサイトを備えたブランドコーポレートサイトを整備している点、また、ワーキンググループを継続活動させる仕組みを整備し、継続的な商品開発の体制を整えている点についても高く評価できる。